

コロナ禍の生活困窮者への支援 日本の米づくりの応援 1年を通じてフードバンク等へ合計200トンのお米を寄贈

生活協同組合コープみらい(本部:埼玉県さいたま市、理事長:新井 ちとせ、事業エリア:千葉県・埼玉県・東京都)は、コロナ禍で困難を強いられている生活困窮者の支援と日本の米づくりの応援を目的に、2022年3月より1年間を通し、合計約200トンのお米を、地域のフードバンクをはじめ、生活困窮者へ食料支援等を行っている団体へ寄贈いたします。

初回の寄贈日となる本日3月18日(金)には、千葉県内4団体、埼玉県内10団体、東京都内22団体の合計36団体へ、約10トン(10,190キロ)のお米の寄贈を行いました。そのうち、白井市保健福祉センター(千葉県)、コープデリ久喜センター(埼玉県)、コープデリ昭島センター(東京都)にてお米寄贈式を開催しました。



白井市社会福祉協議会 松本会長(右)
白井市 笠井市長(中央)
コープみらい 永井副理事長(左)



フードバンク埼玉 永田理事(右)
コープみらい 新井理事長(左)



フードバンク立川 高木代表(左)
フードバンク昭島 軸丸代表理事(右)
コープみらい 永井副理事長(中央)

■千葉県での寄贈式: 白井市笠井市長も参列し、白井市社会福祉協議会へ1,000キロを寄贈しました。

【白井市社会福祉協議会 会長 松本 千代子 様】

コロナ禍の緊急食料応援「しろいつながりプロジェクト」としてフードサポートを開始した。利用した方からは「お米が一番うれしい」との声がたくさん届いている。いただいたお米は次回のフードサポートに活用する。「地域の皆さんとともに」という考えは生協も社会福祉協議会も同じ。これからも住民主体の地域づくりの活動を一緒に進めていきたい。

【白井市 市長 笠井 喜久雄 様】

2年を超えるコロナ禍で格差が生じ、生活に困っている方が増えてしまった。相手を思いやる心も薄れている。収入の面はもちろんだが、まずは毎日の食事、食べることが重要だと感じている。コロナはいつ終息するか見通せないが、社会福祉協議会、生協の皆さんと協力して、困っている方々を応援していきたい。

■埼玉県での寄贈式:NPO 法人 フードバンク埼玉へ 870 キロを寄贈しました。

【NPO 法人 フードバンク埼玉 理事 永田 信雄 様】

フードバンク埼玉を立ち上げたときからコープみらいをはじめとした団体と一緒にフードバンクを推進してきた。今回のお米の寄付を機会に、フードバンク埼玉がさらに一歩前へ出て、埼玉の地域のための活動につなげていきたい。今回の支援は本当に心強く思っている。

■東京都での寄贈式:フードバンク立川へ 350 キロ、フードバンク昭島へ 300 キロを寄贈しました。

【フードバンク立川 代表 高木 信雄 様】

コープみらいの施設「プラザ立川」をフードドライブの場所として常時利用させていただいる。フードバンク立川では今まさにお米が不足しているため、今回の取り組みは非常にありがたく感じている。しかも1年間通して寄贈していただけたとのことで、本当に感謝の言葉に限りはない。これからもぜひよろしくお願ひします。

【フードバンク昭島 代表理事 軸丸 里奈 様】

昭島の拠点では毎週炊き出しを行っており、週平均で100食をお配りしている。お米が不足しているため、今回いただいたお米をぜひ活用させていただきたい。3月末、「春休みおうちごはん応援プロジェクト」として、生活が不安定になっている、ひとり親家庭・子育て家庭の方へ、食品セットを無料でお配りする。今回のお米はこのプロジェクトにも活用させていただく予定だ。ありがとうございました。

■各都県での寄贈式にはコープみらいから、それぞれ理事長、副理事長が参加し、挨拶しました。

【生活協同組合コープみらい 理事長 新井 ちとせ】

多くの組合員のご利用によって確保できた剰余金を社会に還元するため、お米の支援を決めた。生活に困っている方へ手を差し伸べ、支援を行き届かせるには、フードバンクをはじめとした地域に根差して活動するパートナーが必要だ。コープみらいは、助け合いの組織として、こうした地域の活動に積極的に関わり、連携していきたい。国内のお米の生産者もコロナ禍でさらに厳しい状況に置かれており、お米の寄贈をきっかけに、持続可能な日本の農業の応援につながることを期待している。

コープみらいでは今後も積極的に生活困窮者の支援、日本の米づくりの応援を行ってまいります。

お米寄贈の概要

寄 贈 品: コープ指定の産直産地の2021年産米(2022年度途中からは2022年産米)

千葉県内の支援団体へは千葉県内の産直産地のお米を中心に寄贈

寄 贈 規 模: 約200トン(5キロ米で約4万袋)

寄 贈 期 間: 2022年3月から1年間(毎月2回、年間24回に分けての寄贈を予定)

寄 贈 先: 千葉県(10団体)、埼玉県(12団体)、東京都(23団体)、合計45団体の各フードバンク・支援団体等
※4月以降の寄贈団体を含みます。

寄 贈 方 法: 物流センターから各地域の宅配拠点(宅配センター)を経由して各寄贈先団体に寄贈します。

生活協同組合コープみらい 概要

【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5

【理 事 長】新井 ちとせ(あらい ちとせ)

【組 合 員 数】364万人 ※2022年2月20日現在

【総 事 業 高】4,462億円 ※2020年度

【事 業 エ リ ア】千葉県、埼玉県、東京都

【ホ ー ム ペ ー ジ】<https://mirai.coopnet.or.jp/>